



平成 17 年 2 月期 第 1 四半期業績の概要 (連結)

平成 16 年 7 月 16 日

上場会社名 松竹株式会社
 コード番号 9601
 (URL <http://www.shochiku.co.jp/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 迫本 淳一
 問合せ先責任者 役職名 取締役 氏名 油谷 昇
 上場取引所 東大名福札
 本社所在都道府県 東京都
 TEL (03)5550-1516

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

(1) 売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 : 無

(2) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

連結(新規) 1社 (除外) - 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成 17 年 2 月期第 1 四半期の連結業績の概要 (平成 16 年 3 月 1 日 ~ 平成 16 年 5 月 31 日)

(1) 売上高 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	百万円	%
17 年 2 月期第 1 四半期	23,428	
16 年 2 月期第 1 四半期		
(参考) 16 年 2 月期	87,094	

(注)当第 1 四半期は四半期業績開示の導入初年度のため、前年同期の実績及び増減率は記載していません。

[売上高に関する補足説明]

当該四半期におけるセグメント別売上高は以下の通りであります。

	売上高(百万円)	構成比(%)
映像関連	13,314	56.8
演劇	5,724	24.5
不動産	1,546	6.6
その他の事業	2,842	12.1
合計	23,428	100.0

当第 1 四半期におけるわが国経済は、個人消費に持ち直しが見られるなか、企業収益の改善や設備投資の増加など景気回復の兆しが見られるものの、雇用情勢、年金問題等の将来不安など依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当グループは映像関連において「クイール」「CASSHERN」の邦画作品がヒットするなど売上を伸ばしました。また、演劇、不動産、その他の事業も好調に推移いたしました。

以上の結果、第 1 四半期の連結売上高は、23,428 百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

3. 平成 17 年 2 月期の連結業績予想 (平成 16 年 3 月 1 日 ~ 平成 17 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	46,000	2,500	1,200
通期	91,000	5,100	2,500

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 23 円 65 銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね当初の予想どおりに推移しており、平成 16 年 4 月 28 日に公表した業績予想に変更はありません。